

まほろば秦野通信

令和6年9月27日

タイトル	令和6年度産後ケア講演会「今なぜ、産後ケアが必要なのか」
When (いつ)	10月8日（火曜日）午後2時から午後3時40分
Where (どこで)	秦野市保健福祉センター3階多目的ホール (所在地：秦野市緑町16-3)
Who (だれが)	秦野市
What (なにを)	安心して妊娠、出産、子育てできる気運の醸成を図り、妊婦やその家族、並びに関係機関の職員等を対象に、講演会を実施するものです。 (1) 講演「今なぜ、産後ケアが必要なのか」 講師 吉村 泰典 氏 【吉村氏プロフィール】 新百合ヶ丘総合病院名誉院長、内閣官房参与（少子化対策、子育て支援担当）福島県立医科大学副学長、慶應義塾大学名誉教授。2022年から本市「はだの女性と子どもの活躍支援アドバイザー」として幅広く活躍。
How (どのように)	(2) 助産院の報告 丸山 照美 氏 【丸山氏プロフィール】 ひまわり助産院助産師。令和3年7月から本市産後ケア事業（訪問・日帰り型）委託 (3) 利用者の報告 産後ケア利用者と家族
Why (なぜ)	県内市町村産後ケア事業は、母子保健法第17条の2及び秦野市産後ケア事業実施要綱をもとに実施しています。産後ケアの利用者の満足度は高く、より多くの方にその必要性や効果を周知するため。（令和5年度に神奈川県が主催後、県内自治体での開催はありません） ◇参考 本市の産後ケア事業について 平成31年度から市直営で日帰り型の事業を実施。令和3年度からは2つの助産院に委託し日帰り型、訪問型の事業を実施。令和5年度には市内産科有床診療所に委託して宿泊型を実施。3つの型の産後ケアを利用できるようになりました。さらに、今年度からは利用実施回数を3回から7回に増やしました。
今後の取り組み	現在の利用可能箇所が産科医療機関1か所と助産院が2か所となっていますが、市内の医療機関等に働きかけ、産後ケア施設の拡充を図っていきます。
問い合わせ	こども家庭支援課 親子健康担当：氏名 井上 電話：0463（82）9604（直通）

秦野市主催 令和6年度産後ケア講演会

「今なぜ、産後ケアが必要なのか」

2024年

10月8日(火) **参加無料!**
14:00～15:40
【13:30開場】

会場

秦野市保健福祉センター
3階多目的ホール

定員

70名

対象

- ・妊婦とそのご家族等
- ・1歳未満のお子さんを育児中のご家族
- ・その他「産後ケア」に関心をお持ちの方々

申込み

市ホームページから電子申請(下記QRコードから申し込みができます)

※お子さまと一緒にの参加もOKです。ぜひご参加ください!

講演会内容

《講演》

『今なぜ、産後ケアが必要なのか』

よしむら やすのり

講師：吉村泰典氏

(一般社団法人 吉村やすのり生命の環境研究所)

【助産院の報告】

産後ケアの実際～助産院の立場から

ひまわり助産院 丸山照美助産師

【利用者の報告】

産後ケアの実際～利用者の立場から

産後ケア利用者と家族

申込QRコードはこちら

《問い合わせ先》

秦野市こども家庭支援課

0463-82-9604



《講師プロフィール》

慶應義塾大学医学部卒業

慶應義塾大学医学部産婦人科教授

日本産科婦人科学会理事長など数多くの学会理事を歴任。出産育児一時金や妊婦健診の公的助成の増額など、わが国の周産期医療の危機を救い、女性の健康力増進に貢献する。